



茨城ワイズメンズクラブ
2022 年度-2023 年度
12 月報 Vol.171
強調月間テーマ

EMC-MC

THE Y'S MEN'S CLUB OF
IBARAKI
CHARTERED 2006



国際会長主題..... 「Into the next 100 years fellowship in pac」
アジア太平洋地域会長主題..... 「Beyond self and be the change」
東日本区理事主題..... 「未来に向けて今すぐ行動しよう」
関東東部部長方針「新規技術を縦横に駆使し、効率を重んじる。すべては、プレミアムな価値と体験を生むために」
茨城クラブ会長主題..... 「なかま・つながる・みどりの」

<例会プログラム>

と き:2022 年 12 月 2 日(金)
19:00~21:00(最大)
と ころ:筑波学園教会礼拝堂
zoom によるハイブリッド開催
茨城 YMCA みどりの本館

司 会:熊谷光彦

開会挨拶と点鐘:熊谷光彦

ワイズソング:「いざ立て心熱くし」
(♪フィンランディア)

ワイズ信条:

- 1、自分を愛するように
隣人を愛そう
- 1、青少年のために YMCA に尽くそう
- 1、世界的視野をもって
国際親善をはかるう
- 1、義務を果たしてこそ
権利が生ずることをさとうう
- 1、会合には出席第一

社会には奉仕第一を旨としよう

讃美歌:「いまきたりませ」 21-229

今月の聖句・祈祷:熊谷光彦

メッセージ:上原秀樹牧師

(日本キリスト教団筑波学園教会)

讃美歌:「天なる神には」 21-265

ハッピーバースデー &

おめでとう結婚記念日:

スマイル:

茨城 Y M C A 報告:和田賢一

次回例会案内:熊谷光彦

祝祷:上原秀樹牧師

閉会挨拶と点鐘:熊谷光彦

「召し」

茨城 YMCA 中野 真喜人 (じょい)

2021 年度 4 月より茨城 YMCA に入職しました中野真喜人 (じょい) です。東新井センターの児童クラブで支援員をさせていただいています。

自分が茨城 YMCA に入職したきっかけは、KGK (キリスト者学生会) という大学生のサークルで、卒業生の先輩に進路相談をした際、「クリスチャンの職員が多い茨城 YMCA で働いてみてはどうだい?」と紹介していただいたことでした。そこから茨城 YMCA にかかわらせていただきました。

実は、進路相談をする 2 日前、聖書を読んでいた時に目に入った「あなたがたが、これらのわたしの兄弟たち、それも最も小さい者たちの一人にしたことは、わたしにしたのです。」というイエス・キリストの言葉がずっと頭から離れずにいました。その時は気がつきませんでした。その後しばらくして、神様は自分に対して、YMCA の日々の働きを通して「最も小さい者に仕える」ことを求めておられることがわかりました。小さい者とは、単に物理的に小さい者だけではなく、様々な必要を抱えている個人や家庭など、多岐にわたると思います。YMCA として地域に寄り添い、それぞれの必要に応じていく、そのような働きの中に自分も召されていると感じつつ、与えられた働きを全うしていきたいと思っています。

☆今月の聖句☆

イエス・キリストの誕生の次第は次のようであった。母マリアはヨセフと婚約していたが、二人が一緒になる前に、聖霊によって身ごもっていることが明らかになった。
(マタイによる福音書 1 章 18 節)

【例会報告】

11月例会はオンラインにて実施いたしました。10月、11月とイベントが多いこともあり、今回は雑談やイベント（チャリティーゴルフ、チャリ



ティーバザー)の振り返りを中心にリラックスした軽めの会としました。チャリティーラン出場にむけた打合せ（作戦会議）も実施いたしました。

久しぶりに、茨城クラブに入会希望者が得られそうです。まずは、卓話にお招きしつつ、ゆっくりとなじんでいただきたいと思います。

11月例会(リモート開催)出席状況

会員:5名(稲本、熊谷、村田、柳瀬、和田)、スタッフ:0名、リーダー:0名、ゲスト:0名、出席総数:5名、在籍者会員数:7名、会員出席率:71%

なお、前回のブリテンに10月例会の出席状況が記載されておりませんでした。以下に記載いたします。

10月例会(リアル開催)出席状況

会員:6名(稲本、熊谷、村田、柳瀬、宮田、和田)、スタッフ:0名、リーダー:0名、ゲスト:1名(つくば子ども支援ネット代表山内ゆかり氏)、出席総数:7名、在籍者会員数:7名、会員出席率:86%

(書記 村田)

【イベント報告】

インターナショナルチャリティーラン

第8回を数える今年のチャリティーランは、昨年と同じく茨城YMCAみどりの本館敷地内の芝



生グラウンドで開催され、17チームが出走しました。茨城クラブのチームメンバーはというと・・・クラブ会長、副会長、書記、そして茨城

YMCA 総主事という構成、ダントツの最年長チームでしたが、真剣に入賞を狙いました(惜しくも5位)。表彰式の終了後に行われたラッフル抽選会は、多くの皆さんの歓声につつまれ、景品の



山から素敵な品物が次々に当選者に手渡されてゆきました。天候にも恵まれ、ほんとうに楽しいひとときを過ごすことができました。

(会長 熊谷)

日本YMCA大会



2年ごとに開催され今回で第22回となる日本YMCA大会ですが、前はコロナ禍のためやむなくオンライン開催となりました。したがってリアル開催は4年ぶり、北海道から九州まで全国のYMCAから、幅広いジェネレーションの約160名が、御殿場の東山荘に集いました。会期は25日(金)から27日(日)、掲げられたテーマは



「Refocus」、各地のYMCAから若者たちによる様々な事例発表があり、多くの学びと出会いがありました。茨城からは職員と理事と学生ボランティアあわせて9名が参加、全国の参加者と親睦を深め有意義な情報交換をすることができました。

(会長 熊谷)

【事務報告】

会計報告 (10月11日～11月4日)

前月繰越金…………… ¥46,004-
 チャリティーランスポンサード…△¥16,000-
 チャリティーラン備品購入費…………… △¥875-
 次月へ繰越…………… ¥29,129-

ワイズメンのみなさまにおかれましては引き続き会費の前納に、ご協力を賜りたく願います。
 (会計 柳瀬)

【茨城 YMCA 報告】

11月の報告

- 1日-2日 全国ウエルネス部会 (大澤)
- 2日 学童スタッフ研修「遊び」
- 5日 小学生ディキャンプクラブつくわい例会
- 7日 早天祈祷会
- 7日 主任会
- 11日 幼保園お芋ほり
- 12日 第8回チャリティーラン
- 12日 障がい児者自立支援たんぽぽクラブ例会
- 15日 職員礼拝・職員会
- 18日 幼保兼・オリーブ園収穫感謝
- 19日 高学年ディキャンプクラブトムソーヤ例会
- 25日-27日 第22回日本YMCA大会@東山荘
- 26日 幼児ディキャンプクラブわんぱく例会

12月の予定

- 3日 小学生クリスマス祝会
冬スキーキャンプ顔合わせ会
- 5日 早天祈祷会
- 5日-7日
YMCA ディレクタートレーニング(北関東・東京・横浜)
- 8日 拡大主任会
幼保園・つくばオリーブ避難訓練
- 9日-12日
YMCA リーダートレーニング(北関東)
- 16日 幼保園・つくばオリーブ
クリスマス祝会
- 17日 障がい児者自立支援たんぽぽクラブ例会
- 15日 職員礼拝・職員会
- 18日 幼保兼・オリーブ園収穫感謝
- 23日 幼保園2学期終了

24日-10日 ウィンタースクール

26日-29日 冬のスキーキャンプ

29日-1月3日 茨城YMCA 休館

(連絡主事 和田)

【編集後記】

今年もあっという間に12月になりました。ワイズに入ってもう7年半、去年までの数年間は比較的ゆったりと過ごしており、細々ながらワイズの活動に



あんかけスパ (出張先の名古屋で)

も参画できていたのですが、今年は一転して仕事が非常に多忙になり、例会への顔出しがほぼチョイ出しとなってしまいました。書記としての仕事もますますみなさまにおんぶに抱っここの状態で、それでもなんとか年末までやってこれました。感謝の限りであります。ワイズを休会すべきかなどということも



恵那峡(岐阜県)の美しい紅葉

何度も頭をよぎった1年でしたが、どんな状態にあっても、自分のやれることを、やれる範囲で、細々とであっても続けられたことは小さな自信になりました。来年もまたフラフラしながらはなるでしょうが、よろしく願いいたします。

(書記 村田)

今年も「やりたかったこと」と「やれなかったこと」が同じくらいたくさんあった一年でした。「欲しかったもの」と「得られなかったもの」も同様です。さて来年は?というと「それでもリンゴの苗木を用意しよう」を、いつも心に留めていたいと思います。マルチン・ルターの「たとえ明日、世界が終わりになろうとも」に倣って……。

(会長 熊谷)